

環境ネットワーク交流会 開催報告書

令和6年12月7日
事務局

名 称	2024 第1回八王子市環境ネットワーク交流会
開催日	2024年11月24日(日) 13:00～16:30
開催場所	長池公園
主催／協力	エコひろば(八王子市環境学習室)／NPOフュージョン長池、高尾の森自然学校
目 的	環境活動の活性化、市内の自然環境の活用、及び保全の充実
内 容	環境保全活動の視察
参加数	団体数:21団体 参加者:25人
内 容	13:00～ 開会 13:20～ 環境保全活動の現場視察 NPOフュージョン長池田所理事長による案内、説明及び質疑対応(ルート) 自然館～築池～かたくり観察～長池～雑木林・炭焼き小屋～里山のいえ  開会  築池・見附橋  かたくり  長池・浄瑠璃姫の碑  雑木林  里山のいえ・交流 15:30～ 質疑・応答、情報交換 16:00～ 連絡事項 ・ LINE WORKSの進捗状況報告 16:30 閉会
質疑等	・有料会員はどの程度いるのか？ ⇒ 令和6年度で、賛助会員約20人、法人会員約10社 運営費用は、長池公園の市の指定管理料が多くを占めている ・法人会員はどのように集めたのか？ ⇒ 主にNPOフュージョン長池側からお声掛けした法人が多い ・困っていることはあるか？ ⇒ 環境保全を行う個人や団体の活性化や人材育成が課題と感じている ・高校や大学の連携にはどのような事があるか？

	⇒ 講師として出向くことや、インターンを多く受け入れている ⇒ 高尾の森自然学校では、ボランティア募集に早稲田大学の環境サークル「ロドリゲス」から応募があり活動に繋がっている その際、大学側にやりたいことをやってもらう事がポイント 最近の例ではボランティア15名募集のところ35名の応募が来た (明治安田生命から半分、残りは小学生～大学生) ・企業に参加してもらうには？ ⇒ 企業のやりたいことと自団体のやりたいことをうまくマッチングさせることが大切 一方、市民に関しては心理的ハードルを下げた参加しやすい工夫が必要である
事務局所感	・今回はグループごとのテーマに沿った交流会とした結果、環境保全活動に携わる団体が多く参加した ・終盤の質疑、応答、情報交換に関して、人数が25名であったこともあり、車座ミーティングは大いに効果があった ・今後の交流は、引き続きLINE WORKSに繋げることで、更に活動の輪を広げて行きたい

以上